

平成20年度 全国研究集会のご案内

総合テーマ：「京都からのメッセージ～成長するライブラリアンへ」

We b時代の専門図書館は、大きく変わろうとしています。今年はこれまでの「立ち上がれライブラリアン」の精神を受け継ぎ、ステップアップを目指します。ライブラリアンとして、社会から求められている能力は何か。どのように図書館を活性化させればよいのか。魅力ある図書館を創るにはどうすればよいのかなどを研究します。基調講演では、現代の図書館を取り巻く環境とこれからの図書館のミッションについて学び、文化講演では日本文化の伝統に思いを馳せ、分科会ではアクチュアルな課題に取り組みます。京都に集い、十分に議論し、その成果を全国に発信しましょう！

期 日：平成20年7月24日（木）25日（金）

会 場：24日 同志社大学・寒梅館（京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103）

25日 京都市サーチパーク（京都市下京区中堂寺南町134）

*第6分科会会場：国立国会図書館関西館（京都府相楽郡精華町精華台8-1-3）

主 催：専門図書館協議会

共 催：国立国会図書館

後 援：日本図書館協会 科学技術振興機構 情報科学技術協会 源氏物語千年紀委員会

<全体会>

時 間	事 項	行 事 内 容	会 場
オプション		○同志社大学図書館見学（ツアー11:00～12:00は30名限定、自由見学は随時可能）	
12:15～12:50	受付		
13:00～13:30	オープニング	ハンマー・ダルシマー演奏（山口智氏）	
13:30～13:40	主催者開会挨拶	専門図書館協議会 会長	
13:40～13:55	共催者挨拶	国立国会図書館長	
13:55～14:10	歓迎の挨拶	専門図書館関西地区協議会 会長 同志社大学社会学部教授 宇治郷 毅氏	
14:10～14:40	来賓挨拶	（社）日本図書館協会理事長、（独）科学技術振興機構理事長、 （社）情報科学技術協会会長、 ＜予定＞京都府知事・京都市長 ※米国専門図書館協会（SLA）代表メッセージ	同志社大学 「寒梅館ハーディー ホール」
14:40～14:50	表彰式		
14:50～15:00	休 憩		
15:00～16:00	基調講演	「知的立国と図書館のミッション」 我が国のこれからの国是、図書館の役割、特に専門図書館の意義、 さらには、様々な図書館機能の連携の重要性などについて講演。 片山善博氏 慶應義塾大学大学院教授（元鳥取県知事）	
16:00～16:15	休 憩		
16:15～17:15	文化講演	「『源氏物語』と香り」 源氏物語は“香りの聖典”とも例えられる。源氏物語千年紀を迎えて、源氏を紐解きながら、香りをメディアと捉え、人間性への回帰について講演。 畑 正高氏（株）松栄堂代表取締役	
17:15～17:30	休 憩	1Fへ会場移動	
17:30～19:00	会員交流会		「アマークドパラディ 寒梅館（寒梅館1F）

7
月
24
日
(木)

<分科会>

時 間	行 事 内 容			
7 月 25 日 (金)	9:30~11:30	<p><第1分科会> 「頑張る図書館～ 関西地区からのメッセージ」</p> <p>関西地区協議会会員で頑張っている人・機関の事例発表。 <テーマ：講師> ○「大阪社会運動協会の取り組み」 大阪府労働情報総合プラザ 谷谷佳代子氏 ○「大阪府立女性総合センター・ ライブラリーの取り組み」 女性総合センター情報ライブラリー 木下みゆき氏</p>	<p><第2分科会> 「ライブラリー・ エポリューション」</p> <p>図書館・ライブラリアンの進化に向けての取り組みの事例発表 <テーマ：講師> ○「松下電器産業・図書チームの 取り組み」 松下電器産業(株) コーポレート R&D戦略室技術情報チーム 朝倉和子氏 ○「トヨタ博物館・図書室の取 組み」 トヨタ自動車(株)社会貢献推進部 博物館室 杉浦孝彦氏</p>	<p><第3分科会> 「変わり続ける図書館： ICU図書館の取り組み」</p> <p>昨年発行された『図書館の再出発—ICU 図書館の15年』をもとに情報の電子化・ネットワーク化が進んだ1990年から2005年にかけての、ICU図書館での取り組みを紹介。 <講師> ○国際基督教大学図書館 島山珠美氏</p>
	11:30~12:45	昼 食		
	12:45~14:45	<p><第4分科会> 「著作権と専門図書館」</p> <p><テーマ：講師> ○「著作権法改正を巡る動向と 専門図書館」 鳥澤孝之氏（国立国会図書館 調査及び立法考査局 国会レファレンス課） ○「著作権と専門図書館 ～アンケートから」 先般実施したアンケートをもとにして、専門図書館における著作権問題の実態と課題について発表。 専門図書館協議会著作権委員会</p>	<p><第5分科会> 「アーカイブズの現状と今後」</p> <p>図書館とアーカイブズの現状と、今後の展望を学び、専門図書館や資料室におけるアーカイブズとは何かを探る。 <テーマ：講師> ○「知と情報の府たるアーカイブズ」 大濱徹也氏 （筑波大学名誉教授・国立公文書館特別参与） ○「神戸大学附属図書館：震災文庫アーカイブズの事例報告」 中山貴弘氏（神戸大学附属図書館情報管理課電子図書係）</p>	<p><第6分科会> 「NDLデータベース紹介 in関西館」</p> <p>（14:00~16:30） 会場：国立国会図書館関西館 ○関西館の概要について 和中幹雄氏（国立国会図書館 関西館長） <第1部：テーマ・講師> ○インターネットでレファレンス ・テーマ別調べ方案内 ・AsiaLinks ・Dnavi 木村祐佳氏（国立国会図書館関西館文献提供課） ・レファレンス協同データベース 大貫朋恵氏（国立国会図書館関西館図書館協力課） <第2部：テーマ・講師> ○広がるデジタルアーカイブの世界 ・近代デジタルライブラリー ・WARP ・PORTA 岡田京子氏（国立国会図書館関西館電子図書館課） <見学></p>
15:00~17:00	<p>【小分科会：ワークショップ形式】 8名程度の小グループで構成し、フォローを含めて、お互いに話し合える情報交換の場にします。講師や、昨年度の講師・全体会パネラーの岡本真氏（ACADEMIC RESOURCE GUIDE 編集長）も参加されます。</p> <p>【見学会】 京都大学附属図書館（www3.kulib.kyoto-u.ac.jp/） 京都伝統産業ふれあい館（www.miyakomesse.jp/fureaika/） 京都国際マンガミュージアム（www.kyotomm.com/）*有料</p>			

- 参加費（1日のみ参加の場合も同額の参加費をいただきます。）
 会 員：18,000 円（同一会員機関から複数ご参加の場合は、2名様以降1名につき10,000円）
 非会員：23,000 円